

2019年11月21日 文責) 小野啓二

【共通テスト】

混迷を深めている来年度からの大学入学共通テスト。英語民間検定試験の導入延期に加え、国語と数学の記述式導入についても公平性の疑惑が高まっています。賛否両論あると思いますが、長年携わってきた一塾長としては、「センター試験は公平性と効率性の高い洗練された客観試験のシステムである」と今も思います。そして記述力の判定についてですが、これまで個別試験(二次試験)で各大学がその個性を受験生へ示しながら深い学習へと誘う機能を果たしつつ十分に問うていると思うのです。そんな(古い?)私が最も驚いたのは、勉強時間を犠牲にして民間検定試験反対の署名活動に勤しむ高2生の存在です。現行試験制度下で勉強する今の十代の個性と表現力は十分に高いということではないでしょうか。

受験生の皆さんへ

センター試験まであと二ヶ月…この最後の60日の過ごし方でセンターの神様は微笑みもするしそっぽを向きもします。「第一志望合格」という真の解放の時を迎えるためには、作業的勉強の消化ではいけないことは言うまでもありません。「この60日で自分の運命を己の手で切り開いていくのだ。」という100%自立的な行為が不可欠です。

もっと突っ込んで考えると「自分は勉強を頑張っているのだからわがままが許される。」という傲慢さは依存心が強く、本来「学間に集中させてもらえる境遇に感謝！」という謙虚さは自立心から芽生えるものです。そして謙虚さは自分の弱点を凝視する勇気でもあるので克服に繋がります。

今の皆さんは、将来の日本を担う若者としての自覚を持とうと思える年齢です。俯瞰できる力があります。支えてくれる家族や友人あっての自分であることを自覚しているはずです。家族や友人など自分を支える人々のための受験であるときっぱり観念してください。社会は学力とともに人間性を求めています。人間性と学力は二律背反ではありません。ただ、真の学力を持つには知性が必要です。知性をもつ人には必ず人間性が具わっています。MIEC高3の皆さんが、その豊かな人間性をパワー源として、これまでの人生最大の難関を突破できるものと確信しています。

学びて思わざれば則ち罔し



高2高1…混迷を深める大学入試制度改革最中

の今だからこそ…

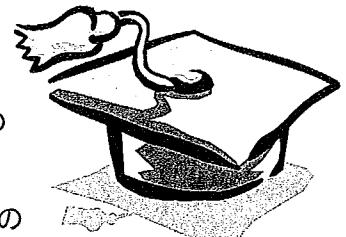
今回の入試制度改革が落ち着くまで数年かかります。皆さんはこんな端境期に当たる自分たちを不幸に思うこともあるでしょう。しかし、ライバルたちも条件は同じ。ならばドンと構えて骨太の勉強を進めることができ策です。玉虫色の入試情報に目を血走らせることより、真の学力を追求することです。彼らの改革の意図も真の学力を測ることなのですから。

高2生にはこの秋の見学旅行終了あたりを皮切りに、大学受験への意識が高まっているようですね。制度改革中は「浪人不利」を念頭に、まずは「第一志望の決定」を急ぎましょう。志望校によって受験科目も配点も異なりますし、センターと二次試験の配点の割合によって勉強の優先順位が変わることもあるためです。志望校決定の時期と現役合格率は相関しています。難関大受験生がいつ志望校を決定したかを調査したデータによると、難関大現役合格者のうち「高1まで」が最も多く、続いて「高2」そして「高3の1学期」でした。一方、不合格者(現役)のデータを見てみると、こちらは「高2」が最も多く、「高1」が最小という結果です。つまり、難関大現役合格を目指すなら、遅くとも高2までに、できれば高1までに志望校を決めることが一般的であると言えそうです。

- 『Kei-Net』・『パスナビ』・学校の資料(『進路のしおり』)などを活用し進路情報収集に努める。
- 必ずオープンキャンパスに赴き、イメージと現実を結ぶ。
- MIECのSEや講習会を活用し、毎日充分な勉強時間を確保する。学校の講習会の予習・復習が最優先。それから弱点補強です。

国公立大学について

高校入学時に、9割以上の生徒が「国公立大学」を希望しています。しかし、三年後にはそれを現実にする者は半分以下です。(栄高校の例) MIECは常に皆さんに第一志望を突破するための対策を指示・提案してゆきます。その内容が「厳しい！」と感じたり、「他になんかいい方法はないの？」と不満に思ったり、「あの人はあのやり方で上手くいっているようだから私も！」と付和雷同したりするのは自分持ちに甘さがある証拠です。楽して夢は叶いません。ほぼ間違いなく断言できます。今、君たちが感じている以上に、国公立大学の現役合格は厳しいです。



学問に至道なし。

冬期 QC プラスのお知らせ

高志会では、冬休み期間限定の追加で行う QC プラスを実施します。平常は学校・部活等で忙しく授業数を確保できない生徒さんは、冬休みだけでもMIECの QC を増やし、次のような目標達成に役立ててもらいたいと思います。※特にセンター受験生は最後の踏ん張りとなります。

- 各種受験対策(センター・二次)の追い込みをしたい。
- 学校の講習会や MIEC 通常授業の未達成分を穴埋めしたい。
- Q コース生だが、もっとじっくりと質問する時間を確保したい。

【対象】希望する高校生。

【日程】各高校の冬休み期間中。

【時間帯】 ●いつのも予約表のQCコマより、1コマ単位で追加受講可能。

【講習料金】	高①②	高③
QC(1コマ50分)	1,450 円	1,600 円

【受講数】 2コマから受け付けます。希望者は相談の上適切な授業数を提案します。

※例①: 現状で数学のみQCの高①Aさん。冬休み期間中だけ学校の冬期講習の予習復習の補習のために英語の QC8コマをプラス 11,600円。

※例②: 現状でQコースの高③Bくん。冬休みの間は学校の講習で受けられなかった数学の QC を 12 コマプラス ⇒ 19,200 円。

【申込】いつもの予約表(12月度・1月度)の希望コマへ「F」と記入し、提出願います。

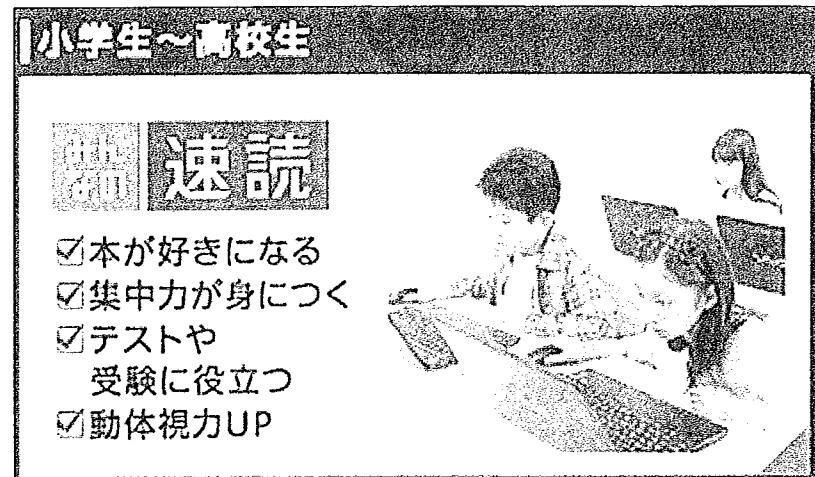
冬期講習（QC プラス）の特典！

◆小中高のお友達やご兄弟姉妹を冬期講習会紹介していただいた場合、一人紹介につき紹介した塾生の講習料金(QC プラス追加料金)を10%割引致します！[二人で20%引き、五人で半額] ※紹介されたお友達やご兄弟姉妹は 20%割引となる、みんなハッピーシステムです。

★新聞折り込みチラシの「冬得キャンペーン」は新入生対象となっております。皆さま MIEC塾生の料金は元値をお安く設定しておりますので何卒ご了承願います。

MIECの『速読』で世界観が変わります！

『MIECの速読』は、一般的に「速読」と称される「斜め読み」や「飛ばし読み」などとは異なります。理解力を落とすことなく、それまでの何倍ものスピードで読めるようになる速読です。MIECの速読は読書スピードが上がるばかりではなく、さまざまな可能性を引き出します。偏差値UP、受験で実力を発揮できる処理能力UP、さらに動体視力や瞬間認識力UPでスポーツにも役立つのです。速読スキルを身に着けることは、一生の財産・武器となると言っても過言ではありません。



★「速読を始めて、集中力が上がった！」(小3 母)

★「速読を始めてすぐの学力テストで、国語が 10 点以上アップした！」(中3)

★「速読を始めて1年で国語の模試の偏差値が 57 から 72.5 に上がった！」(高3)

これらはMIECの速読生の反響ですが、指導者としても速読効果を強く実感しています。日頃よく努力してわかっている問題なのに、試験本番で失点している生徒をよく見ます。原因は2つ。1つは集中力不足によるポカミス。2つ目に制限時間内の処理能力の欠如です。「たくさん教えてわかっているはずの生徒が得点できない…」この悲しい事実の救世主が「MIECの速読」です！

[MIECの速読の秘密] ~ 続けられる面白さ ~

何といっても楽しいことです。速く正確に読むことを毎回のトレーニングで数値化します。そのため、「次はもっと速く！」という前向きさや、「次は〇〇ちゃんに勝つ！」のような良い意味で競争心を煽ります。また「速解力検定」という検定試験を行い、速読協会から認定書がもらえます。更に毎回のトレーニングはポイント制になっていて、常に飽きさせない工夫が随所に施されています。

【速読英語】～長文英語読解に特化したトレーニングです～

高校入試・大学入試の英語では、長文問題が全体の4分3を占めています。センター英語の単語数は、2005年で3500語弱だったのが2015年で4500弱。10年で約1,000語UPです。高校入試も然りで、裁量問題に至ってはそれ以上に英語長文のボリュームが激増しています。普段の塾の授業で、文法や語法をよりどころに英文解釈の方法やコツを指導しています。よく理解している生徒さんでも、いざテスト本番で得点に結びつかないケースがあります。これは「スキル」不足が原因と思われます。野球の練習を例に挙げますと、コーチからバッティングの知識やテクニックを教わるだけでなく、血肉とするためには素振りや実践で何度も何度も練習した人が実績を残します。そのスキルアップに有効なのが、イチロー選手も多用したバッティングセンターです。長文読解の場合、「知識」と「テクニック」が精読【=授業】にあたり、スキルが多読【自己練磨】にあたります。昨秋より、MIECでは英語長文読解力のスキルアップのためのバッティングセンターとして、速読英語を導入しました。英語の得点力アップを図りたい受験生にお勧めです。実際、過去の中3高3受験生の受講生からは喜びの声が多数寄せられました。※高3生の大半が速読英語を受講しました。

★「模試で100点前後だったのが、英語速読を初めて1ヶ月で140点取れました！」

★「もし英語速読をやってなかつたらと思うとゾッとします。」

★「なんか、英語読めてるな～～って感じします。」

★「もっと早くからやればよかった…。」

まだ速読や英語速読が未体験のMIEC生の皆さんに、以下の「MIEC速特」（MIEC生、速読導入特別キャンペーン）を実施することにしました。

- ① 講習会期間中に1回、速読・英語速読を無料で体験してもらいます。
- ② 1月度以降、継続となつた場合、1月度の速読料金一ヶ月分を免除いたします。
※速読から英語速読への乗り換えの場合、差額1,320円の免除です。
★2月度からの料金は、3,300円/月（英語速読は4,620円/月）となります。
- ③申し込みはラインかメールで「速読体験お願いします！」でOK。

高得点獲得の決め手は演習量！

長文読解や、英問英答の配点は大きく設定されている事が多く、内容を正しく理解して正確に解答する必要があります。日頃から、様々なカテゴリの長文や英問英答の演習を増やすことで、より高い読解力が身につき入試に備えることができます。



【中3】高校入試対策

過去問から、
多彩なテーマの英文を搭載

【高3】センター試験対策

過去7年間の
本試・追試を網羅

英問英答に
慣れる！

何度も復習し
トレーニング！

1.5倍、2倍速音声で
リピーティング力UP

ディクテーションで
書きとり力もUP

その他の連絡事項

- 1、いつも送迎、本当にご苦労様です。MIEC駐車場のご利用につきまして、以下の点について、ご理解・ご協力戴きたく、切にお願い申し上げます。事故が起こつてからでは遅いです。
 - ①駐車場内は、時速10km以下の徐行運転をお願い致します。
 - ②夜間はヘッドライトを切つてお入りください。
 - ③バックで整然と停めてください。
 - ④授業時間中はエンジンを切つてお待ちください。※ご事情でエンジンをつけたままお待ちの場合、教室からできるだけ離れた道路側に停めて下さい。
 - ⑥MIEC駐車場入り口付近の一般道でも、交通ルールを守り、節度ある運転をお願いします。
 - ⑦山側の契約車専用スペースのご利用はご遠慮ください。NEW！
◆細かい注意をさせていただくことを大変恐縮に思いますが、全ては皆様のお子様の学習環境を守るためです。何卒ご理解・ご協力願います。「情けは人の為ならず」
- 2、ご周知の通り、MIECはEメールを保護者様との主な連絡ツールとしております。迅速かつ確実な通信を可能にするために、どうか、MIECとのメール送受信履歴の無い方、アドレスが変更になった方は、是非お知らせください。
☆一部、パソコンからのメールを拒否するモードになっておられる保護者様がいらっしゃいます。こちらのアドレス「info@miec.biz」だけは受信できる設定にしていただけますよう、宜しくお願い致します。※携帯電話のショップで設定サービスを受けられます。
- 3、LINEのご登録をお勧めしております。緊急時などに役立てます。メールと並行して使用して参ります。ラインができる方は「学習塾 MIEC」を友達に追加してくださいよう、宜しくお願い致します。
◆グループトークではありません。MIECと保護者様や生徒さん一人ひとりのトークです。
◆以下の2パターンの中から、「MIEC」を友達に追加してください。
①MIECのトークID⇒ info@miec ②QRコード⇒
- 4、MIECをご愛好いただいている皆様からのご紹介は、他のどんな広告・宣伝よりも影響力があり、なんと言いましても私どもMIECスタッフの誇りにつながります。ご友人、お知り合い様等へのご紹介をどうぞ宜しくお願い致します。



★寒くなつきました。風邪やインフルエンザの予防に、MIECでは「手洗い」「うがい」を励行しています。ご家庭でもご協力を宜しくお願い致します。

MIEC個別懇談会のご案内

直接保護者の皆様とお会いして、お子様についてお話をさせていただくことは、お互いに非常にメリットがあると確信しております。保護者様と塾の情報交換は、私どもの指導に大いに役立つことはもちろん、懇談を重ねることで生徒さんの学習スタイルが改善されたりするケースもございます。お忙しい中恐縮ですが、どうかお時間を頂き、お越しいただけますよう、宜しくお願ひ致します。

- ◎ 対象：塾長(小野)や担当講師との懇談ご希望の保護者様。
- ◎ 内容：
 - ◆お子様の学習状況に関する情報交換。
 - ◆進路についてなど。その他全般ご相談。
- ◎ 日時：11月26日(火)～12月13日(金) の原則午前10時以降の授業時間以外で調整させていただきます。
- ◎ 申込：Eメールかラインでお願い致します。
※先着順に時間が埋まってしまいます。お忙しい方ほど、早めのお申し込みをおすすめしております。

最後までお読みいただき、誠にありがとうございました！また、お願いごとばかりで恐縮ですが、生徒さんたちの学力向上のために講師スタッフ一同邁進して参りますので、今後ともご理解・ご協力のほど、何卒宜しくお願ひ致します。